

# 第 10 号 2002 年 7 月

---

《巻頭言》拓殖大学・創学の精神.....黄文雄  
『台湾論（1） 台湾協会会報から』の編集から感じること

## 座談会

『拓殖大学 百年史研究』の来し方と行く末  
.....クリストファー・スピルマン、黄文雄、瀬尾幹夫、下條正男、池田憲彦、司会・齋藤高夫

## 論稿

台湾協会『会報』に見る海洋台湾.....池田憲彦  
明治 31（1898）年 10 月・創刊号～明治 40（1907）年 1 月・100 号まで

安岡正篤と拓殖大学.....ロジャー・ブラウン

## 報告

自己評価委員会の記録.....増栄諭

満川亀太郎関係文書に含まれる拓殖大学関連の資料.....クリストファー・W・A・スピルマン

満州・台湾 資料収集出張報告.....長谷部茂

## 資料

後藤伯爵と拓殖大学.....宮原民平

「岡本精一ノインドネシア・ムルデカ（独立）の源流」補遺.....岡本精一  
東印度に於ける回教傳播の由来.....岡本精一  
南洋を題材とした小説に就て.....岡本生

## 南洋研究会の沿革

拓殖大学イスラム調査会設立趣意書と拓殖大学イスラム研究同好会設立趣意書.....森伸生、武藤英臣

台湾協会『会報』1 号～100 号に収録された海洋台湾・情報一覧

『東洋文化協会五十年史稿』の例言と目次

資料集作成に関する第二次案とアクション・プログラム（第三次案）等.....拓殖大学創立百年史編纂室